



沖縄県食品ロス削減県民運動ロゴマークの愛称を付けることで、親しみを持ってもらい、県民のロゴマークに対する認知度向上及び食品ロス削減の普及啓発を促進するため、学食・社食等における食品ロス削減の普及啓発の取組の中で実施したアンケート調査において、沖縄県食品ロス削減県民運動ロゴマークの愛称を募集した。

アンケートにご協力いただいた方から145件の提案があった。

令和5年度第3回沖縄県食品ロス削減推進県民会議（実務者会議）において投票を行い、「のこSUN」を愛称の案として決定した。

『**のこSUN**』… 残さずに食べるという「残さん」という言葉と、ロゴマークの太陽のように輝くお皿のデザインから「SUN（太陽）」がかけられている。

<決定方法>

- ①提案いただいた愛称の中から、沖縄らしさや食品ロス削減に関するメッセージ性が感じられるか、という基準を基に事務局で選考を行い、3つの愛称を候補とした。
- ②令和5年度第3回沖縄県食品ロス削減推進県民会議（実務者会議）において投票を行い、愛称の案を1つ決定する。
- ③沖縄県食品ロス削減推進県民会議へ諮り、沖縄県食品ロス削減県民運動ロゴマークの愛称を決定する。



沖縄県食品ロス削減県民運動ロゴマーク

真ん中の黄色い半円は輝くお皿を表しています。残さず食べることでそのお皿が太陽のようにピカピカと輝き、そこから笑顔が生まれる様子がデザインされています。赤と黄色の箸【うめーし】を整列して配置し、『沖縄の食』『綺麗に食べること』の二つを表現しています。食品ロスをみんなで解決して光輝く明るい未来を作りたいという願いが込められています。

①愛称候補

事務局選考

- 1. イチャSUN
- 2. のこさん
- 3. くわっちー



②愛称（案）決定

沖縄県食品ロス削減
推進県民会議（実務者
会議）

『のこSUN』



③愛称決定

沖縄県食品ロス削減
推進県民会議



県民への公表